全国農業協同組合連合会（日本産米を 中国等へ）

平成１９年６月の中国への米輸出解禁後、第２便（１００トン）の米輸出に対して、中国国内での日本産米の認知度をさらに高め、日本産米の「安心・安全」を浸透させるために、幅広い広報活動と販売促進活動を実施。

①新聞を利用した販売促進活動
　平成20年1月24日、2月18日
　・北京青年報：60万部，上海新民晩報：108万部
②日本産米説明チラシの配布：1,000部

【ＪＡ－ＲＩＣＥの販売実績（２０年２月現在）単位：精米ﾄﾝ】

相手国	16年度	17年度	18年度	19年度	累計
シンガポール	18	42	40	31	132
タイ	3	6	－	－	9
香港	－	32	31	47	110
台湾	17	13	4	－	34
中国	－	－	－	44	44
計	38	94	75	122	329

②第１便の販売店舗でのイベントの実施
　北京：平成20年２月23日・・・イトーヨーカ堂
　　平成20年２月24日・・・太平洋百貨店
　上海：平成20年３月１日　・・・久光百貨店
★調理法の実演とご飯料理のレシピの紹介およびアンケートの実施

○ 今回のプロモーションは、日本産米の購入目的を贈答用だけではなく、購買者自身の消費を促すことを主たる目的としたが、購買者の反応およびアンケート結果から見ると、今回の宣伝販売は、日本産米を浸透させるのに効果的であった。